

送辞

冬の寒さが残る中、生命の息吹が感じられるこの頃となりました。三年間の中学校生活を終え、玉幡中学校を卒業される三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申しあげます。

三年生と過ごした日々の中で、一番思い出されるのは緑水祭です。今年度は新元号「令和」と共に進化した緑水祭でした。三年生には、「轟く音のように響け」のテーマのもと、全学年を一つにまとめ、大成功に導いていただきました。特に体育の部では、的確な指示やアドバイスをいただき、そのおかげであらゆる競技に全力で立ち向かうことができ、クラス・学年・全校が団結した瞬間を味わえました。

また、今年度誕生した合唱祭でも三年生の偉大さを感じる事ができました。合唱交歓会の折や廊下を歩いていると聴こえてくる豊かな表現力のある歌声から、ハーモニーの美しさや力強さを感じる事ができ、その合唱に背中を押され、当日は全クラスが、史上最高の合唱を創ることができました。また三年生の心ふるえる合唱はあまりにも感動的で令和の幕開けにふさわしい合唱祭となりました。

部活動や委員会活動、生徒会活動を通してあいさつや礼儀、日本一の下駄箱といった玉中生としての当たり前前を三年生はその姿で教えてくれました。本当にありがとうございました。

三年生のみなさん、玉幡中学校の三年間の楽しかったこと、苦しかったこと、全ての思い出を次に進む糧としてこれからの生活も頑張ってください。在校生一同応援しています。

私たちは、三年生から教えていただいたことを伝統として受け継いでいきます。

先輩方の未来が明るく輝き、夢に向かい邁進していけるよう、心からお祈りし、在校生からのお別れの言葉といたします。

在校生代表 齊藤紳介